

# 「千葉リハ就労支援～高次脳機能障害者 就労移行支援プロジェクトを中心に」

## 千葉県千葉リハビリテーションセンター

地域支援センター 高次脳機能障害支援部

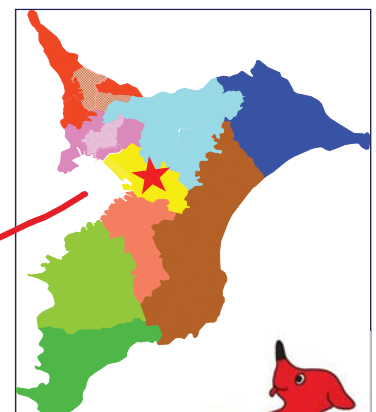
[高次脳機能障害支援センター]

部長 長谷川 純子（公認心理師 臨床心理士）



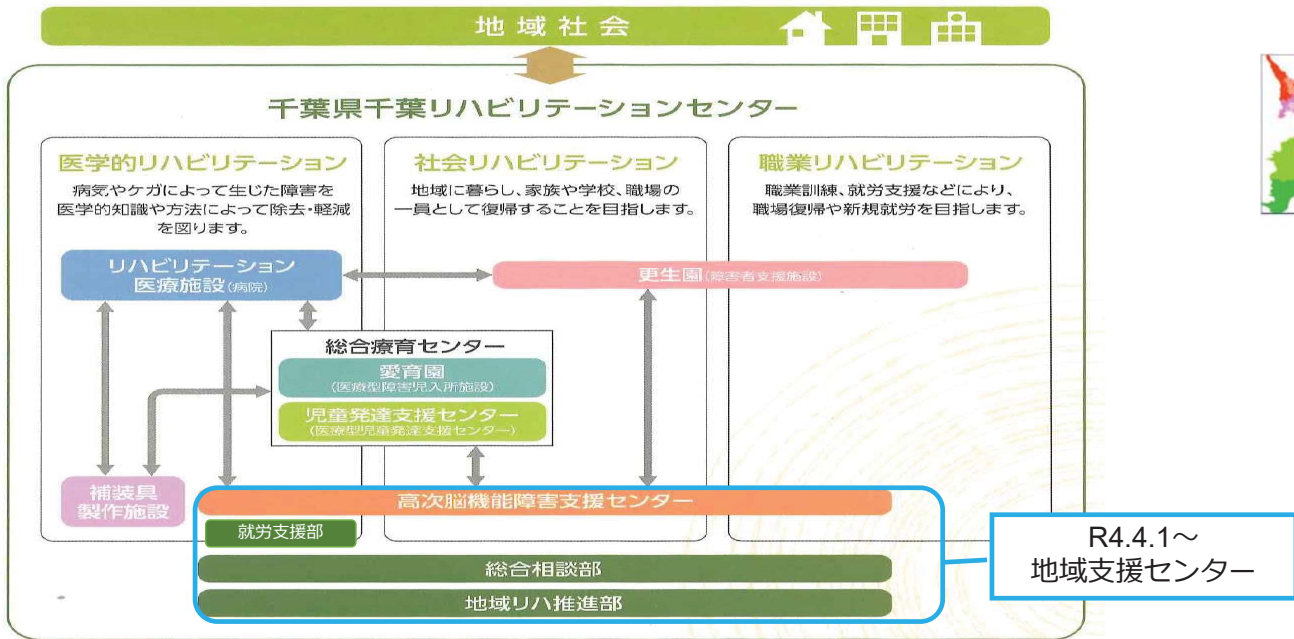
## 千葉県千葉リハビリテーションセンター

- ★1981年千葉県により設置
- ★小児から高齢者まで障害のある利用者を対象
- ★総合リハビリテーションセンターとして  
リハ医療施設と福祉施設を併せ持ち  
医療リハ・社会リハ・職業リハを提供



チーバくん

# 千葉県千葉リハビリテーションセンター



## 千葉リハ高次脳支援

高次脳支援センターと各領域別の高次脳支援プロジェクトチームにより支援を展開しています



### 就労移行支援プロジェクト

千葉リハ各部門が連携して、**就労に必要な支援**方法を探り発進

### 高次脳機能障害支援部 [高次脳支援センター]

支援体系の切れ目を繋ぐ医療から次のステップへシームレスな支援を目指す

高次脳支援センターは各プロジェクト活動に参加

### 成人リハプログラミングプロジェクト

入院からの円滑な支援の仕組みづくりやツール活用  
外来高次脳支援

### 地域生活復帰支援プロジェクト

よりよい地域生活を送るための**社会リハプログラム**の確立や**地域機関との連携**

### 小児リハプログラミングプロジェクト

**学校や家族と連携**した主に中学生までを対象とした小児高次脳支援

# 就労移行支援プロジェクト

## 【目的】

医療施設、高次脳支援センター、更生園（障害者支援施設）が連携し、就労・復職を希望する高次脳機能障害者が、就労・復職・職場定着するために必要な支援方法を開発・実践し、そのノウハウを外部機関に発信する。

## 【メンバー】

医療（SW、OT、ST、心理）、高次脳支援部（心理、PT、OT）  
更生園（職リハ：SW、OT、入所担当SW）、就労支援部（SW）

## 【活動方法】

月1回プロジェクト会議  
各WGによる企画遂行



## 主な活動の紹介

1. 就労支援に関わる情報共有のための活動
2. 就労定着を支援するための活動
3. 支援者向け研修会の企画・開催・協力

# 1. 就労支援に関わる情報共有のための活動

## I. 各部署で実施している支援状況の報告

- ※ 千葉リハは多部署で就労支援を展開している 😊  
医療（入院/外来）・高次脳支援センター・更生園（就労移行/生活訓練）・高次脳マツトワークス（雇用）
- ※ 支援状況を確認しながら内部資源を有効に利用する 😊
- ※ 各部署から入る外部機関の情報を共有する

## II. ケース相談

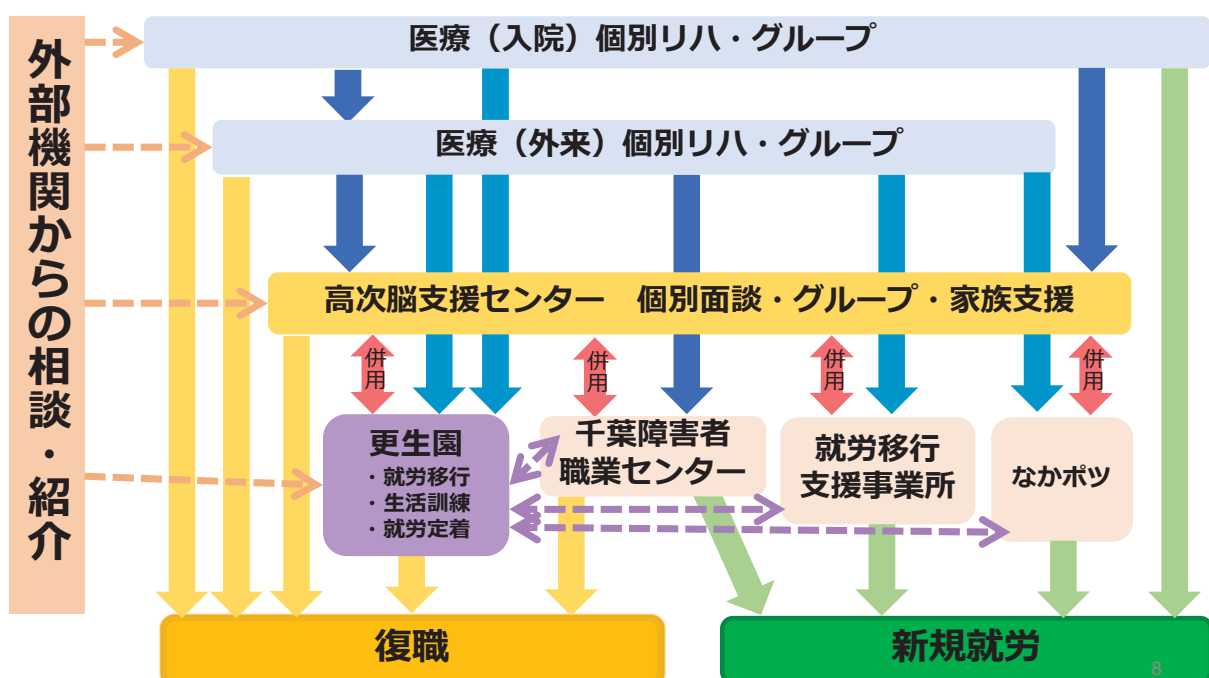
- ※ 医療など一つの部署でケースを抱えない

## III. ミニ学習会

- ※ 外部機関との連携や社会資源について学ぶための学習会

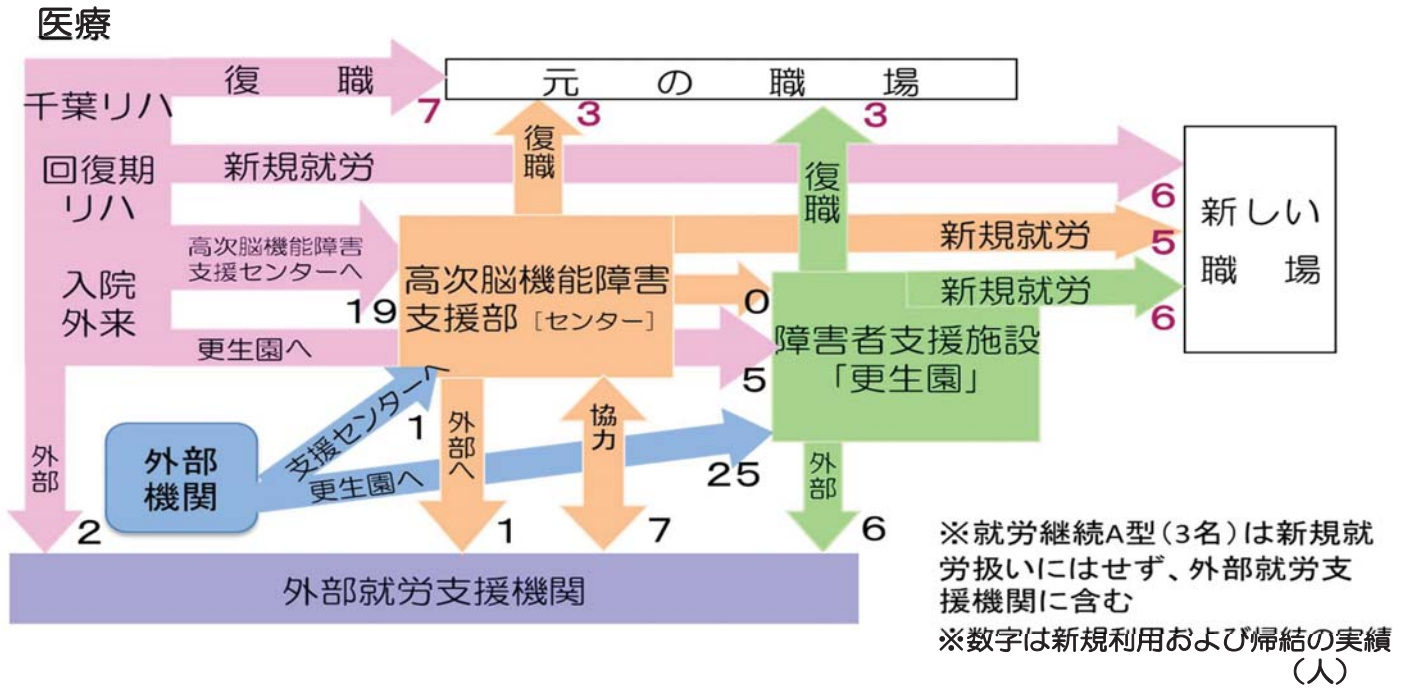
7

## 千葉リハにおける就労支援の主な流れ 😊



8

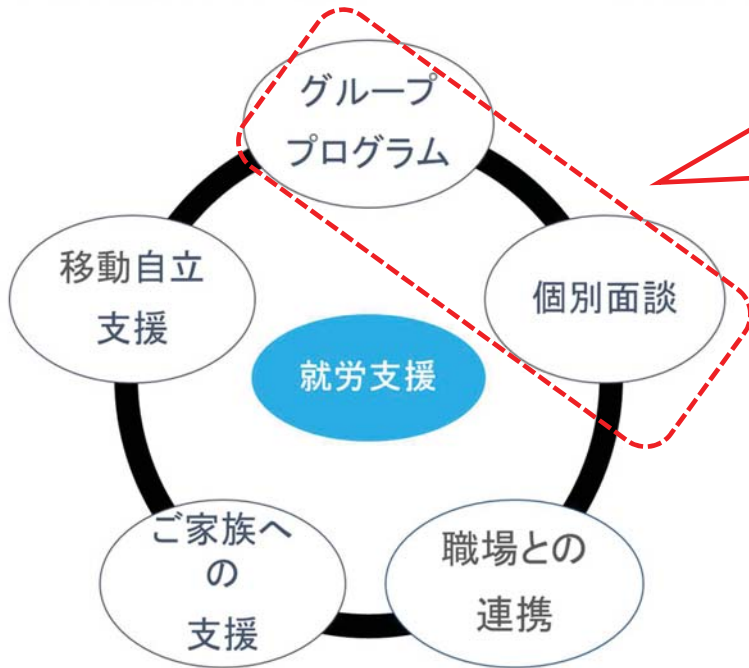
# R3 千葉リハ高次脳就労支援の実績



# 千葉リハの段階的なリハプログラム



# 高次脳機能障害支援センターの就労支援



働くためのグループ・レディネス・青年期グループ

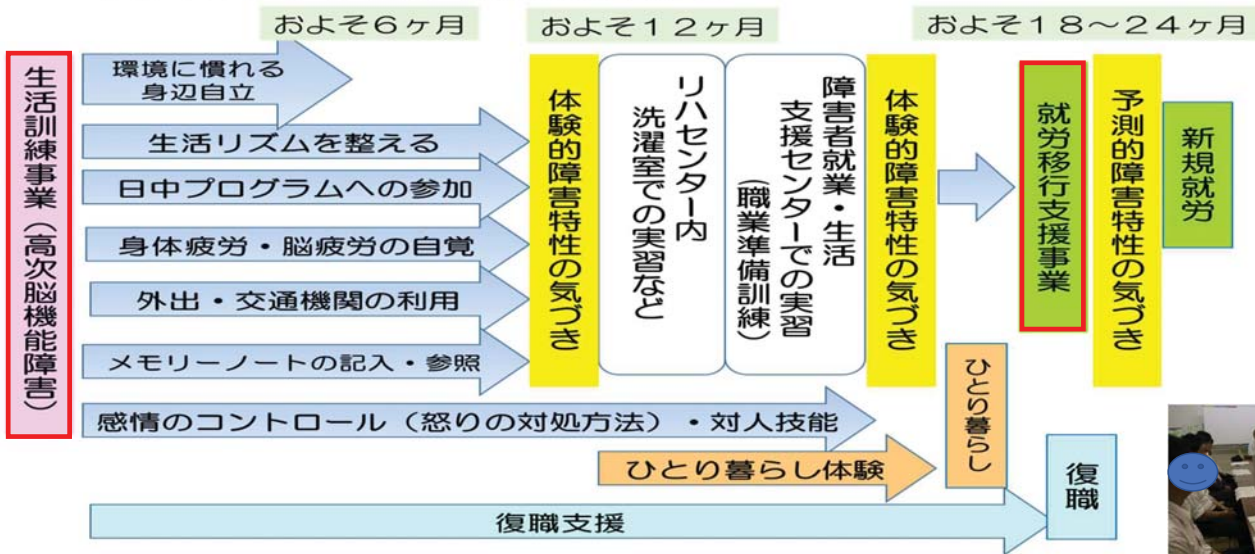
作業等の体験を通して  
障害特性に気づき、障害認識（気づき）を深める

<p><b>作業</b></p> <p>体験 当事者</p> <p>起こった出来事に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>気づきが多い</li> <li>覚えていないことが多い</li> <li>自分の障害と結び付けることは難しい</li> </ul>	<p><b>共有・ふりかえり</b></p> <p>当事者・支援者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出来事と症状を結び付け、障害特性に気づく</li> <li>自分の強みに気づく</li> <li>自分に合った代償手段を知る</li> <li>必要なサポートを知る</li> </ul>
<p><b>観察・評価</b></p> <p>支援者</p> <p>出来事が</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どのような時に起こるのか</li> <li>どのような対応をするのか</li> <li>どのような症状と結びつくか</li> </ul>	<p>グループ活動を実施</p>

## 更生園における就労支援プログラム

～生活訓練から就労移行支援へ～

障害に気づき、対処方法を身につけていく支援の流れ  
一人暮らし、復職、新規就労まで



## 2017年10月 高次脳マッチドオフィス開設



- 千葉リハで当事者の**チャレンジ雇用**  
「高次脳マッチドオフィス」（総務部所属）
- 3年間のなかでステップアップ雇用を目指す**
- 現在 1名の当事者を雇用
- ステップアップに関しては障害者就労・生活支援センター、障害者職業センターと連携
- 更生園、高次脳支援センターもバックアップ
- 現在までに3名が就労



13

## 2. 就労定着を支援するための活動

※ カフェ輪駆・ヤングカフェの企画・開催

### ● カフェ輪駆（2013年～）

復職・新規就労した当事者の交流の場（年2回）

### ● ヤングカフェ（2016年～）

復職・新規就労した若年発症の当事者の交流の場（年2回）

40歳未満発症の当事者の離職率の高さに対応



カフェ輪駆

14

# 参加者の声

- とても良い刺激となりました。ありがとうございました。
- 他の人の話を聞くのが目的だったが、ボッチャが楽しかった。
- 「働く」を前提に交流できてとてもよかったです。障害を持ちながら働いている事での胸の内をお聞き出来て参考になりました。
- 力をもらいました。大切な時間ありがとうございました。
- ボッチャと料理を無くして、懇談の時間を長くした方が良いと思いました。
- ここの人々の本当のやさしさは、会社の人たちと比べて痛切に感じます。
- 今後も参加したいので、ぜひ連絡をお待ちしています。
- 訓練で一緒にした方が元気な姿を見ることができて良かったです。



センターのご案内 | 診療科・部局紹介 | 千葉リハの取り組み | 採用情報 | 医療関係者の皆様

> プロジェクト第一弾!  
> 『自宅でできるリハビリテーション』

> プロジェクト第二弾!  
> 『日常生活で使える豆知識』

> プロジェクト第三弾!  
> 『みどりでつながろう』

> プロジェクト第四弾!  
> 『家族会通信』

> プロジェクト第五弾!  
> 『チーバくと運動しよう』

> プロジェクト第六弾!  
> 『仲間へのメッセージ』

> 高次脳機能障害を持つ方への支援に関するアンケート

カフェ輪駆・ヤングカフェ ～働く仲間/働きたい仲間へのメッセージ～

カフェ輪駆・ヤングカフェとは?  
元の職場に戻って働いている方、今までは違う仕事に就いた方、更生園や高次脳機能障害支援センターの活動を終了して就労を目指して頑張っている方々が集まり、仕事や近況についてゆったりと語り合うイベントです。  
昨年度に引き続き今年度のイベントも感染症対策の為、残念ながら中止となりました。今年度もまた、共に頑張っている仲間に向けた応援メッセージを募りましたので、是非ご覧ください。

メッセージ

📎 2020年度のメッセージはこちら! (PDFファイル0.7MB)

2021年度

- 高次脳機能障害がありながら、一般社会で生活をしていくのは大変な苦労はありますが、周りをあまり意識せずできることを少しずつ積み重ねていけば良いと思っています (40代男性)
- 毎週金曜日、仕事終わってから、サウナに行くことが楽しみです (40代男性)
- 今年の6月から就職でき、初めて行う作業で覚えながら今現在頑張って仕事をしています (40代男性)
- 料理 (40代男性)
- 就活と終活 自身が本当にやりたいことは、何? 可、不可に問わずできるだけ多くもっている人ってちょっとカッコイイと思うようになった (50代男性)

千葉リハHP

2020～2021年度  
コロナ禍によりカフェ  
輪駆・ヤングカフェは  
開催断念!

- 利用者の近況と新型コロナウイルス感染拡大の影響を把握するため簡易アンケートを実施
- メッセージを千葉リハHPに掲載
- 就労に関わる相談希望があれば個別対応



# 3. 支援者向け研修会の企画・開催・協力

## I. 外部機関向け研修会

- 2017年～「第1回高次脳機能障害就労基礎研修会」  
 ※就労支援に携わる支援者を対象に年1回ペースで開催  
 ※外部機関との共催
- 2018年ステップアップ講座



## II. 内部学習会

- 職員向け学習会 概論+長期支援で復職した事例の紹介



## III. 外部支援機関への講師派遣

例) 障害者職業総合センター研修への講師協力

- 就業支援スキル向上研修 (ケーススタディ スーパーバイザー) ※プロジェクトから派遣
- 職業カウンセラー補研修 (講師) ※高次脳支援センター講義と見学、更生園見学

第2回 高次脳機能障害 就労支援研修会  
 ～働きたいを支援する。～  
 ～高次脳機能障害 その特徴と就労支援～

### 就労支援基礎講座

第5回 高次脳機能障害就労支援研修会  
 及び  
 職業リハビリテーション研究発表会  
 ～働きたいを支援する。～  
 ～高次脳機能障害 その特徴と就労支援～  
 (地方開催)

### ステップアップ講座

2018年 1月25日(金) 13:30-16:30  
 全日警ホール  
 [所在地] 市内八幡4丁目2番1号  
 ● 1 高次脳機能障害の基礎知識/障害者支援のしくみ  
 ● 2 高次脳機能障害の就労支援事例/地域連携  
 ● 3 高次脳機能障害の就労支援の課題

Time Schedule  
 13:30-14:30 高次脳機能障害概論  
 14:40-15:30 高次脳機能障害の就労支援  
 15:30-16:10 就労支援事例と地域連携  
 16:10-16:20 質疑

対象: 就労支援に関わる方 定員110名(先着順)  
 参加費 無料



2018 高次脳機能障害 就労支援研修会  
 (ステップアップ講座)

日時 11月22日(木) 13:00～16:00  
 場所 千葉県千葉リハビリテーションセンター 研修室  
 定員 先着 40名 対象者: 就労支援に関わる方

高次脳機能障害者の就労一歩ずつつぎ進めるための支援—  
 【内容】・高次脳機能障害者の就労の取り組み(講義)  
 ・チャレンジ活動の経験から見たこと—  
 ・グループワーク(事例検討)

※10月17日(水)

2022年 2月1日(火)～7日(日)  
 Web開催 オンデマンド配信 ※配信期間内はいつでも視聴できます

内容  
 講義1. 高次脳機能障害概論  
 (高次脳機能障害支援センター センター長 長谷川純子)  
 講義2. 高次脳機能障害者の職場適応促進を  
 目的とした職場のコミュニケーションの介入  
 ・コミュニケーションパートナートレーニング  
 (障害者職業総合センター 竹内大祐氏)  
 講義3. 高次脳機能障害者の就労支援  
 (更生園就労支援科長 吉田大  
 高次脳機能障害支援センター 岡本美希子)

対象: 就労支援に関わる方 参加費 無料  
 申込締切 2022年1月18日(火)

主催 千葉県千葉リハビリテーションセンター 就労移行支援プロジェクト 共催 市川市

主催 千葉県千葉リハビリテーションセンター 就労移行支援プロジェクト  
 共催 千葉県障害者職業センター

2018年 市川市と共催

2021年 障害者職業センター  
 と共催 (Web開催)

## まとめ

- \* 千葉リハ就労支援を「就労移行支援プロジェクト」の活動を中心に紹介しました
- \*\* 千葉リハの強みは「多部門・多職種」でチームを組み就労支援に取り組んでいることだと思います
- \* 現在、「千葉リハ就労支援」として、部門を超えた支援全体の流れを整える取り組みが始まっています

本日はありがとうございました

誰もが街で暮らすために  
Everybody will be in own town